

鍼灸科

診察学 2

対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	笠井友和			実務経験	有	職種	鍼灸師				

授業概要

患者の症状から、疾患名や予後を推測する方法を学びます。

到達目標

正しい患者の病態を把握し、適切な治療を行うための基礎となる診察法および重要な症状の診察法を学ぶ。見逃してはいけない重要な所見を中心に、総合的な理解を深め、総合的な視点で鑑別診断ができるようになるのが目標である。

授業方法

診察学の概要の理解から行う。診察に関する手順、ルールを理解し実践しながら習得する。ビデオやスライド、動画なども使用しながら体表から伺える情報や姿勢や歩行といった日常動作を詳細に観察し、判断する知識を習得させる。また、皮膚や腹部など、体表から得られる情報の収集のしかたや解釈のしかたを学習する。

成績評価方法

期末試験で100%評価する

履修上の注意

授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

教科書教材

東洋療法学校協会指定教科書臨床医学総論

回数	授業計画
第1回	言語、正常運動に必要な神経系構成要素
第2回	姿勢
第3回	歩行 1

鍼灸科

診察学 2

第4回	歩行 2、皮膚色調の変化
第5回	発疹
第6回	浮腫 1
第7回	浮腫 2、発汗、体毛、レイノー現象、爪の異常
第8回	リンパ節、頭部、顔面部
第9回	眼 1
第10回	眼 2、鼻、口腔
第11回	頸部、胸部、乳房、肺・胸膜 1
第12回	肺・胸膜 2、心臓、腹部 1
第13回	腹部 2
第14回	腹部 3、後期復習
第15回	背部、総合